

たんぽぽだより

日本共産党川西市議会議員 **黒田みち**

市会議員団控室室 TEL 740-1111 (内線4020)

直通FAX 759-1811

黒田みち事務所 TEL 795-4760



民間保育園を新設するため、6月下旬から、税金約1900万円を使って旧桜ヶ丘幼稚園の建物の解体作業がはじまっています。この建物を解体すると国の補助金約1100万円を返還しなればなりません。

土地価格は約2億円ほどですが、契約した保育園には、3年間無償貸与、その後は賃料2%という破格の厚遇。

ここにあった「包括支援センター」は、ふれあいプラザに移転。ふれあいプラザ内の「教育情報センター」は民間会社パルティかわにしに移転。そのため工事費は3500万円、パルティに払う敷金約2200万円、年間賃料約3000万円。玉突き引越費用は1体総額いくらかかったのでしょうか？

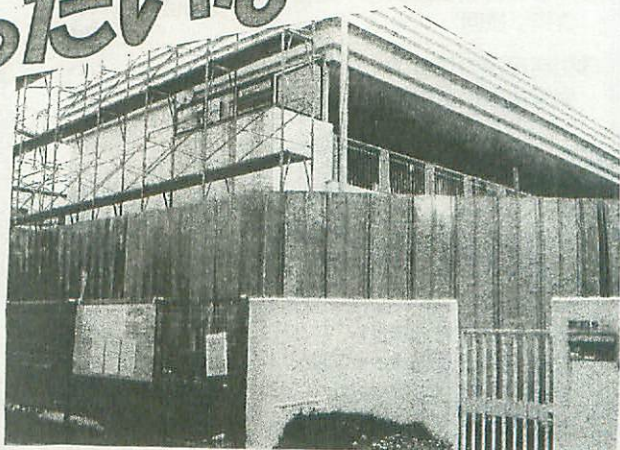
十分使える建物 (中央町・旧桜ヶ丘幼稚園)の 解体はじまる！

跡地には民間保育園を新設する計画ですが、この地域には待機児童がほとんどいない保育所の密集地。しかも公立保育所をわざわざつぶしてまでも建設。国の補助金7500万円は議会ですぐに採択されたのに、学校法人のため使えずにバク。法人選定の段階で無資格の園長がいたことが発覚するなど問題が。選ばれた法人も3歳未満児の保育経験がなく、選考委員会から付帯意見までつく始末。

川西市の子育て施策、税金の使い方、あまりにも無計画で見通しがなさすぎませんか。



もったいな〜い



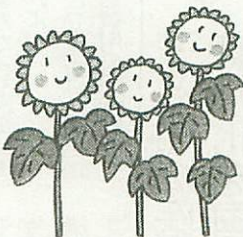
こどもの医療費無料化

さらに拡充を

合計特殊出生率(1.12)阪神間で最低

請願は否決

「中学校入学までの医療費無料化を求める」請願は、自治市民クラブ(2人)と日本共産党(4人)だけが賛成。他党派は、反対し不採択となりました。



この4月から、やっと市の独自制度がプラスされ市民から喜ばれているものの、まだまだ拡充が必要なもの。こどもの医療費無料化。

6月議会です(黒田)は、1・12という出生率や25歳〜35歳の人口構成比率が近隣市町に比べて低いことを示し、「若い人達の経済的・精神的負担を少しでも減らし、安心して子育てできるようにさらなる制度拡充を」と訴えました。

市は「こどもは社会の宝、拡充は県の動向をみて努力する」と答弁しました。

私は、自治体の役割・責任として「福祉の拡充」に税金を使うべきこと。見通しのないむだな中央北地区(皮革工場跡地)開発へのケタ違いの税金投入をやめ、市民のくらし優先にすべきと追及しました。

中央北地区には今年度、借金返済で約5億円、汚染土壌対策で約3億円。来年度は借金返済だけで9億円超の出費。

| 自治体 | 通院無料 | その他 |
|--------|------------------------------|------------------------|
| 川西市 | 0歳児 | 小6まで入院無料(小4〜6は償還払い) |
| 伊丹市 | 6歳児まで | 小6まで入院無料・児童手当受給者対象 |
| 宝塚市 | 2歳児まで | 小3まで入院無料・所得制限緩和・償還払いなし |
| 尼崎市 | 3歳未満児 | 入院共 |
| 西宮市 | 3歳誕生日まで | 入院共 |
| 芦屋市 | 2歳児まで | 入院共 |
| 三田市 | 小3まで | 中3まで入院無料 |
| 徳山市 | 3歳未満児 | 小3まで入院無料 |
| 猪名川町 | 3歳未満児 | 入院共・所得制限なし |
| 京都府南丹市 | ☆高校卒業まで月200円まで | 入院・通院共 |
| 東京21区 | 中3まで | 中3まで入院無料 |
| 兵庫県制度 | 通院1日700円月2回まで・入院1割負担月2800円まで | 所得制限なしは0歳児のみ |

近くの「こどもの医療費」の状況



川西能勢口駅で、堀内照文さんと

「若者に雇用を。働くルールを守れ。国保税や介護保険料・利用料の軽減を！」と訴える堀内さん。「ぜひ、頑張ってください」と激励の握手を求める方も。期待が寄せられています(´´)

広域ごみ処理施設

環境保全委員会(第3回・第7回)の会議録が、大きく書き換えられていたことをたんぽぽだよりでお伝えし、私(黒田)は、組合議会でも取り上げは正を求めていたところ、第8回、第9回(5月14日)の保全委員会をうけて、会議録は修正されました。(ホームページ上も)

「住民の信頼を確保すること」を目的にしている環境保全委員会の会議録が、事務局サイドの判断で書き換えられることは絶対にあってはなりません。今後も、様々な環境データが審査・検討される場ですから、見守り続けたいと考えています。

環境保全委員会の会議録 やっと、発言通りに

くらし・福祉・教育優先の市政をめざして

みんなが **住んでよかつた** と思える川西市に……

ご意見・ご要望をお寄せください



これが「緊急福祉1兆円プラン」

- ①国保料の年1人1万円引き下げ ……4000億円程度
- ②介護保険の保険料と利用料の減免拡充 ……3000億円程度
- ③子どもの医療費無料化を国の制度に ……約1900億円
- ④障害者自立支援法の「応益負担」撤回 ……約510億円
- ⑤生活保護の切り捨て中止、児童扶養手当削減中止 ……約490億円



財源

07年度予算から、この一部をまわせば…

- ・軍事費（「ミサイル防衛」関連費、「米軍思いやり予算」など）の削減 →6500億円
- ・電源開発促進税の一般財源化 →3500億円
- ・政党助成金、全国学力テストなどムダの削減 →1000億円
- ・大企業の法人税率を10年前の水準に戻す →4兆円
- ・所得税の最高税率引き上げなど →約7000億円

「福祉の心」があれば実現可能

共産党が提案します 「緊急福祉1兆円プラン」

貧困と格差の深刻な広がりのなか、日本共産党は「参院選にぞむ日本共産党宣言」（十五日発表）のなかで「緊急福祉1兆円プラン」を打ち出しました。「医療難民」「介護難民」などがマスメディアでも問題になる事態を、一刻も早く打開するための五項目の具体的提案です。

① 国保料を1人1万円引き下げる

一人当たりの国保料（平均）はこの二十年で、年間三万九千円から七万九千円へと二倍に上がっています。高すぎる国保料が払えない滞納世帯が増え続け、国保証を取り上げられた世帯は三十五万世帯にのぼります。

② 介護保険の保険料・利用料の減免の拡充

高齢者の介護保険料は、昨年四月に平均24%も引き上げられました。利用料負担も増え、介護が必ずと認定されてもサービ

せ、国保料の高騰を招きました。減らしてきた国庫負担のうち四千億円分を元に戻すだけで、一人一万円

の引き下げは実現できま

つて、施設入居者の食費・居住費が全額自己負担とされ、退所する人があつて介護なし」といわれる事態がより深刻に進んでいます。もともと国は介護にかかわる費用の50%をみて

③ 子どもの医療費無料化を国の制度に

草の根の運動の広がり、子どもの医療費無料化は全国四十七都道府県で実施されています。国の制度として、小学校入学前の子どもの医療費を所得制限なしで無料

④ 障害者自立支援法による「応益負担」の撤回

障害者自立支援法は〇五年、自民・公明の両党の賛成で成立しました。「原則一割」の利用料の「応益負担」の導入は、障害者・児とその家族に負担を強いています。

⑤ 生活保護切り下げ、母子家庭への児童扶養手当削減の中止

お申し込みは 黒田 みち

軍事費のムダ遣いこんなに

こんなことも可能です

- ・国保料一人あたり1万円の値下げ=4000億円 ⇒PAC3システム整備費用=約5000億円
- ・子どもの医療費無料化を国の制度に=1900億円 ⇒ヘリ搭載護衛艦2隻分=約2200億円
- ・介護保険料の引き上げ抑制、減免制度の創設=3000億円 ⇒新型イージス艦2隻分=約2800億円

軍事費を削れば

くらし関連予算の削減分(2007年度)をなくせます

- ・生活保護の母子加算廃止・縮小=420億円 ⇒「まじゅう」型補給艦1隻分=約430億円
- ・私学助成の削減=46億円 ⇒90式戦車6両分=48億円
- ・国立大交付金の削減=170億円 ⇒SM3ミサイル9発分=約180億円
- ・地方交付税削減=7000億円 ⇒ガム米軍基地建設費=約7000億円
- ・定率減税廃止による増税=1兆7000億円 ⇒米軍再編経費・国内分=約2兆3000億円

毎年5兆円の支出

ぶん 赤旗 月刊 0001

790-3055 (TEL & FAX)